



しりょうかんだより



No.18

信長の掛け軸の なぞにせまる!! の巻

なぞ①

《信長はおしゃれ?!》
この着物(小袖)はただの白に見えるけど実は花柄なんだ!!

なぞ②

《誰が描いたの?!》
これを描いたのは狩野派の
画家・狩野元秀かのう もとひでとい
われているんだ!
掛け軸の裏に
右の印が押し
あるからなんだよ。



なぞ③

《紋の意味は?!》
肩についている紋は
実は織田家の家紋で
はないのだよ。この桐の紋にした
理由には色々な説があるんだ!!



〈絹本着色織田信長像〉

この掛け軸の人物
誰だか知っている??



もちろん!!
戦国時代の武将、
織田信長でしょ?!



そうそう!それがね、なんと
この信長の掛け軸は豊田市の
お寺にあるんだよ!!



えっ!
この絵が豊田市のお寺
にあるの?! すごーい!!



うん、ちようこうじ長興寺っていう
お寺にあるんだよ。
郷土資料館には本物
そっくりの掛け軸が展示して
あるから見に来てね!!



豊田市の郷土資料館
への行き方は裏面に
載っているよ☆



「だいから(台唐)」ってなんだろう?

収穫したお米・玄米(茶色いうす皮がついているお米)を白米(白いピカピカのお米)にする道具だよ。左のうすに入れて踏んでいるうちにお米と茶色いうす皮がわかれてくるんだ!

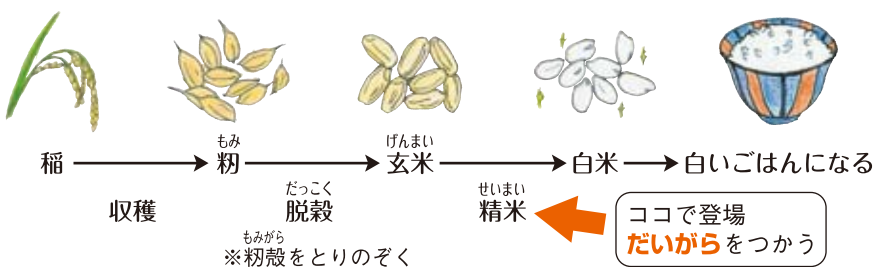
この作業はせいまい精米と呼ばれ、粉となった茶色のうす皮はぬか糠としてぬか漬けをつくるのに使います。

江戸時代~昭和頃に使われた道具です。

資料館で体験できるよ!



トントン



資料館のお庭にあるこの
民俗資料館(昔の民家)には他にも
たくさんの昔の道具があるよ!

こしど ふなつか

みずくみ

なわめ

ようさん

まゆ

てろ
■田市手呂町で見つかったこの
青銅器の名前はなんでしょう？

iv 豊田市おしかも鷺鴨町しんめいの神明遺跡や河合町の大塚古墳
で発掘されたこれらの土師器はじき・須恵器すえきがつく
られた時代は何時代？

し

じょう

土師器

須恵器